

ご挨拶

安北小学校校長の福原剛です。本校のホームページをご覧いただき、ありがとうございます。また、平素より、本校教育の推進のため、格別のご理解・ご支援をいただき深く感謝いたしております。

さて、本校の学校教育目標は「進んで活動し、心豊かでたくましく生きる子どもの育成」です。これは、本校の歴史、子どもの実態、保護者や地域の願い、社会の状況から導き出されたものです。

学校生活の中でよかれと思うことを自ら進んで行う、授業の中で自ら進んで考え、表現する、そういう自主性・自律性に富み、自由な発想ができる子どもたち、また、生活のさまざまな場面で好奇心旺盛で、探究心に満ちた子どもたち、そして、善悪の判断が行動に結びつき、人を思いやる素直な心をもった心身ともに健やかでたくましい子どもたち、そんな子どもたちを育てていきたいという思いから考えられました。その中で、「知・徳・体」のバランスのとれた子ども、当たり前が当たり前でできる子どもの育成を目指しています。

なお、こうした教育を展開していくためには、職員相互の意思疎通や連携、メンタリティーの成長なしには実現することはできません。学級担任間、学級担任と管理職など様々な関係性の中で、必要な情報を相互に伝え合うといった雰囲気大切にしていきたいと思えます。また、子どもを取り巻く社会の中には、学校だけでは抱えきれない様々な問題が潜んでいます。子どもたちの健全な成長のためには、これまで以上に、学校は家庭、地域との連携を図っていく必要があります。

本年度も、こうした考えを基盤に、「学力向上」、「豊かな人間性」、「健康教育の推進」、「まちぐるみ教育の推進」という点から学校の評価項目を作成し、全職員で取り組んでまいります。最後になりますが、皆様には、紹介する各ページから現在の安北小学校の様子をご覧いただき、ご意見ご感想等をお聞かせいただければ幸いです。今後とも、ご理解ご協力のほどよろしく願いいたします。

教職員の心構え

「協働」「共感」「共育」

学校経営の方針

- ・児童の能力を最大限に伸ばし、「生きる力」の育成に努める。
- ・児童に自信と誇りをもたせ、安全・安心で愛着が持てる学校づくりに努める。
- ・保護者・地域から愛され信頼される開かれた学校づくりに努める。
- ・教職員はその使命を自覚し、専門職として常に資質向上に努める。